公共事業継続箇所評価調書

評価確定日(平成30年 9月28日)

事業コード	H30-建-継-01	区分	● 国庫補助	0	県単独	
事 業 名	地方街路交付金事業	部局課室名	建設部 都市計画課			
事業種別	現道拡幅		班 名	都市整備班	(tel)	018-860-2443
路線名等	都市計画道路 川尻広面線		担当課長名	都市計画課長 竹村 勉		
箇 所 名	秋田市大町		担当者名	副主幹(兼)班長	草彅	克昌
プランとの	政策コード 04 政 策 名	安全	全で安心な生活	舌環境の確保		
	施策コード 03 施 策 名	施 策 名 四季を通じて快適な生活環境の確保				
関連	指標コード 05 施策目標(指標)名	コン	ノパクトで魅力	力のあるまちづくりの	推進	

1. 事業の概要

. 事業の概			_			
事業期間	H26~H32 (7年) 総事業費	!	30.0 億円	国庫補助率	0.6545
事業規模	延長 L=197m	幅員 W=9.0	(25.0) m			
事業の立案に至る背景	(都)川尻広面線(県近 迂回させる都心環状道路 しかし、現道は一方道 る。 H25.7に隣接する寺町 環状道路の機能を十分に の緩和と良好な沿道環境	各の一部として位 通行規制がなされ 工区(344m)が完成 こ発揮することが	置づけられている ているほか、歩道 こしたが、依然とし	重要な幹線道は も無く、円滑な とて当該区間が	格である。 な道路交通が阻急 ボトルネックと	害されてい なり、都心
事業目的	○バス交通を含めた都下 ○通学路の安全確保とよ ○一方通行解消 ○公共公益施設へのアク	也域住民の安全性				
				減	理 由	等
	事 業 費 経 費 工 事 費	3, 000, 000 3, 370, 000	000, 000 370, 000	0		
- 46 +	用補費	2, 500, 000 2,	500,000	0		
F業費内訳	内 訳 そ の 他 国庫補助	130, 000 2, 100, 000 1,	130, 000 963, 500	0 136,500 補助	率の変更による	
事業内容	財源県債	648,000	770, 800	122,800 補助	率の変更による	
単位∶千円)	内 訳 <u>そ の 他</u> 一般財源	180, 000 72, 000	180, 000 85, 700	0 13,700 補助	率の変更による	
			B路改築 -197m			
事業の進捗 状況	○平成29年度末で事業	美進捗率は22%	(用地補償率24	%)		
事業推進上 の課題	○国登録有形文化財の私○事業認可変更予定	多設				
関連する計画等	県が策定する「都市計画 市が策定する「都市計画					
情勢の変化 及び長期継 続の理由	特に情勢の変化は無く、	隘路区間を早急	こ解消する必要が	ある。		
	指標名 都市計	画道路整備率				
事業効果把	│ 指 標 式 整備済	み延長/都市計画		低減に描った	無	4
屋の手法及 『効果	指標の種類 O fi 目標値a	以果指標 ● 業		<u>低減指標の有</u> データ等の出		● 無 市計画
	実績値b		6 4 %			
	達成率 b / a		100%	把握の時	期 平成30年	4月

事業コード(H30-建-継-01 箇所名 (秋田市大町

	● 選定または継続	○ 改善	○ 見直し	○ 保留または中止
	①指摘事項			
前回評価結	特になし。			
果等				
	②指摘事項への対応			
	特になし。			

2. 所管課の自己評価

観		点	評価の内容(特記事項)	評価点
必	要	性	秋田市中心部の交通渋滞緩和を図るため、都心環状道路の一部である当路線の整備は重要である。 当該区間は通学路に指定されているが、歩道が設置されていないうえ、道路幅員は7~8mと狭隘であり、歩行者の安全確保と通行の利便性向上のためにも必要な事業である。	2 7 点
緊	急	性	幅員の狭い道路の両側に店舗が建ち並び、荷さばき駐車が多い中で、交差点部での交通 事故が多発している。当該区間の前後は改良済みで、歩道も整備されていることから、歩 行者の安全確保が急務の区間となっている。 また、一方通行解消により、救急病院(市立病院、中通病院)への搬送時間が短縮され る。	9 点
有	効	麻	秋田市随一の繁華街である大町地区を横断する路線となっていることから、現道拡幅による歩行者の安全確保や地元商店街の活性化に寄与する。 無電柱化や歩道の設置、歩道融雪の整備により年間を通して良好で安全な歩行者空間の確保ができる。	2 5 点
効	率	性	事業の費用便益比(B/C)は1.38であり効率性は高い。 ・総費用の現在価値C 26.11億円 ・総便益の現在価値B 35.97億円 現場発生材の再資源化やリサイクル製品を使用し、コスト縮減とリサイクルの推進に努 めている。	18点
熟		度	早期完成の要望書が提出されており、地域住民は川尻広面線全線供用を切望している。 秋田市横町通りまちづくり推進協議会で地域住民主体のまちづくりワークショップが開催されており、熟度は高い。	5 点
判		定	ランク (● I ○ II ○ II) 必要性、緊急性、有効性が高く事業は引き続き実施すべきである。	84点
総	合 評	価	● 継続 ○ 改善して継続 ○ 見直し ○ 中止 事業継続は妥当である。	

3	証価結里の	・	への反映状況等	(対応方針)
ο.	計1W和大V。	/当议争未^	>以从吹水沉守	(ガ)心/フェー

コスト縮減に努めながら、	事業を継続する。

4.	公共事業評価専門	委員会意見
----	----------	-------

公共事業箇所評価基準

評価種別
適用基準名継続箇所評価事業コード
箇所名(H30-建-継-01)
箇所名適用基準名街路事業箇所名(秋田市大町)

1. 評価内訳

1. 評価内訳	評価基準	[#] ±	□ 本上	按
観点 ■ 評価項目 細別必要性 ■都市計画道路の規模及び機能	計		評価点	摘要
必安性 御川計画追給の規模及び機能 道路の規模及び分類		- 1		
担鉛の税模及の方規	种	4 2	4	
	用切軒採付超 上記以外の補助幹線街路など	0	4	幹線街路
都市構造上の機能	放射環状道路	4		早十形水1月 4台
個川番垣工の機能	都心軸を補完する道路	2	4	
	都心軸を補元する道路 その他の道路	0	-1	都心環状道路
現況道路における問題箇所	ての他の坦路	0		140块人坦岭
交通容量不足	該当	1		
(現道混雑度1.0以上)	非該当	0	0	
主要渋滞箇所の渋滞解消・緩和	該当	2		山王五丁目交差点
に効果のある道路	非該当	0	2	~五丁日橋交差点
狭隘道路	該当	2		- 五]日恒义左示
(1車線道路・一方通行道路)	非該当	0	2	一方通行区間
線形不良・勾配不良	該当	2		20週日四日
(道路構造令又は県の基準に達し		0	0	直線道路
バス路線	該当	2		秋田中央交通
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	非該当	0	2	川尻割山線、楢山大回り線
歩道や自歩道が無い道路	該当	4		/100日日本、日日八日 / 本
(規定幅員が確保されていない場		0	4	歩道無し
通学路指定	該当	2		3 E.M. 0
XE 1 PHILIP	非該当	0	2	旭北小学校
人身事故発生地点	該当	2		H5∼H29
7 C74 7 190 76 112 65 M	非該当	0	2	28件
交通状況の変化	VI W. =			_ = 11
この事業の日的が失われるよう	な交通 該当	5		
状況の変化はない(交通量、渋滞		0	5	
計	VI BA	30	27	
緊急性 防災機能向上への貢献度		1 3		
· 緊急輸送道路	該当項目2以上	7		旭北地区コミュニティセンター避難路
 避難路 	該当項目1	5		延焼防止(拡幅後W=25m)
・ 老朽橋梁又は耐震性の劣る橋梁の		0	7	2,500,700 (121,000,000)
・ 延焼防止 (現況幅員W<12m→拡幅				
関連事業の有無				
各種プロジェクト支援	該当	1		都市計画大町・下肴町
(国・県・市町村など)	非該当	0	1	地区計画(市)
公共公益施設等アクセス	該当	1		旭北地区コミュニティセンター
(市町村役場・医療機関・学校・公		0	1	市立病院、中通病院
他の公共事業関連	該当	1		11 17 17 24 1 1 1 2 1 1 1 2 1
(街路事業以外の事業支援)	非該当	0	0	
計		10	9	
有効性 市街地の活性化とまちづくりへの貢献	 大度			
・ DID区域内	該当項目2以上	10		DID区域内
市街地再開発・区画整理等との		5		無電柱化
無電柱化計画	該当項目 0	0	10	商業地域内
・ 景観、中心市街地の活性化やまちづく	りに資する			
• 商業地域内				
物流の高度化と交流の円滑化への貢献	大度			
・ 高速ICアクセス	該当項目2以上	5		高速ICアクセス
港湾・空港アクセス	該当項目1	3		新幹線駅へのアクセス
新幹線駅又は特急停車駅へのア	クセス 該当項目 0	0	5	主要観光地:千秋公園
・ 主要な観光地へのアクセス			ľ	
・駅前広場の造成				
 広域道路整備計画 				
安全で快適な生活環境への貢献度				
・バリアフリー	該当項目 2 以上	5		バリアフリー
二次・三次医療施設へのアクセ		3		二次医療(市立病院等)
・ 消融雪施設又は流雪溝の整備	該当項目 0	0	5	歩道融雪(両側)
・ 耐雪幅の確保			1	
・ 道路緑化の推進				
社会情勢の変化	Activity soles			distribution and the second
社会情勢の変化による事業の	有効性が高い	5		特に情勢の変化は無く、
有効性	低下傾向	3	5	隘路区間を早急に解消する XTX
21	有効性が低い	0	0.5	必要がある。
計		25	25	
		l		
		l		
		l		
		l		
		l		
		l		
		l		

公共事業箇所評価基準

評価種別 継続箇所評価 **適用基準名** 街路事業 **事業コード** (H30-建-継-01) **箇所名** (秋田市大町)

評価項目 細別性 費用便益比(B/C) 費用便益比(B/C) 費用便益比(B/C) 計画交通量 計画交通量 計画交通量 ・コスト縮減・リサイクル推進貢献度 ・コスト縮減に積極的に取り組んでいる・廃棄物の発生抑制、再資源化及び適正処理・リサイクル製品、再生骨材等の使用・新工法・新技術の採用 事業中止又は休止による影響 事業を中止・休止した場合の成果に対する影響 計	評価基準 1. 0以上 1. 0未満 10,000台/日以上 4,000台/日以上 4,000台/日以上10,000台/日未満 1,000台/日以上4,000台/日未満 1,000台/日以上4,000台/日未満 1,000台/日東末満 該当項目 2以上 該当項目 1 該当項目 0 代替手段がなく、影響が大きい 代替手段はあるが、影響が大きい 代替手段はあるが、影響が大きい 代替手段はあるが、影響が小さい 計画通り又は計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画より遅れている(50~80%未満) 計画よりかなり遅れている(50%未満) 計画よりがなり遅れている(50~80%未満) 計画よりがなり遅れている(50~80%未満) 計画よりがなり遅れている(50~80%未満) 計画よりがなり遅れている(50~80%未満) 計画よりかなり遅れている(50%未満) 計画よりかなり遅れている(50%未満)	5 0 5 3 2 0 5 3 0 5 3 0 0 5 4 2 0 5 4 2 0 5	5555180	摘 要 B/C=1.38 8,000台/日 現場発生材の再資源化 再生骨材、再生合材、リ イクル製品の利用 一方通行の解消、通学路 危険除去が困難となる。
費用便益比(B/C) 計画交通量 計画交通量 コスト縮減・リサイクル推進貢献度 ・コスト縮減に積極的に取り組んでいる ・廃棄物の発生抑制、再資源化及び適正処理 ・リサイクル製品、再生骨材等の使用 ・新工法・新技術の採用 事業中止又は休止による影響 事業を中止・休止した場合の成 果に対する影響 計 度 事業の進捗状況 事業進捗率 (事業費ベース)	1. 0未満 10,000台/日以上 4,000台/日以上4,000台/日末満 1,000台/日以上4,000台/日未満 1,000台/日末満 1,000台/日未満 1,000台/日未満 該当項目 2以上 該当項目 1 該当項目 0 代替手段がなく、影響が大きい 代替手段があるが、影響が大きい 代替手段があり、影響が小さい 計画通り又は計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画よりかなり遅れている(50%未満) 計画よりかなり遅れている(50%未満) 計画ありのよけ画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画ありかなり遅れている(50%未満) 計画ありでは計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画あり遅れている(50~80%未満) 計画より遅れている(50~80%未満)	5 3 2 0 5 3 0 5 3 0 20 5 4 4 2	5 5 18	8,000台/日 現場発生材の再資源化 再生骨材、再生合材、リ イクル製品の利用 一方通行の解消、通学路
計画交通量 コスト縮減・リサイクル推進貢献度 ・ コスト縮減に積極的に取り組んでいる ・ 廃棄物の発生抑制、再資源化及び適正処理 ・ リサイクル製品、再生骨材等の使用 ・ 新工法・新技術の採用 事業中止又は休止による影響 事業を中止・休止した場合の成 果に対する影響 計 (事業進捗率 (事業費ベース)	10,000台/日以上 4,000台/日以上 4,000台/日以上 10,000台/日以上 10,000台/日未満 1,000台/日以上 4,000台/日未満 1,000台/日未満 1,000台/日未満 1,000台/日未満 1,000台/日未満 1 該当項目 2以上 該当項目 1 該当項目 0	5 3 2 0 5 3 0 5 3 0 20 5 4 4 2	5 5 18	8,000台/日 現場発生材の再資源化 再生骨材、再生合材、リ イクル製品の利用 一方通行の解消、通学路
計画交通量 コスト縮減・リサイクル推進貢献度 ・ コスト縮減に積極的に取り組んでいる ・ 廃棄物の発生抑制、再資源化及び適正処理 ・ リサイクル製品、再生骨材等の使用 ・ 新工法・新技術の採用 事業中止又は休止による影響 事業を中止・休止した場合の成 果に対する影響 計 (事業進捗率 (事業費ベース)	4,000台/日以上10,000台/日未満 1,000台/日以上4,000台/日未満 1,000台/日以上4,000台/日未満 1,000台/日未満 該当項目 2以上 該当項目 1 該当項目 0 代替手段がなく、影響が大きい 代替手段はあるが、影響が大きい 代替手段はあるが、影響が小さい 計画通り又は計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画より遅れている(50~80%未満) 計画ありなり遅れている(50%未満) 計画がりては計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画がりては計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画がりては計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画がりては計画より進捗している	3 2 0 5 3 0 5 3 0 20 5 4 4 2	5 18	現場発生材の再資源化 再生骨材、再生合材、リ イクル製品の利用 一方通行の解消、通学路
コスト縮減・リサイクル推進貢献度 ・ コスト縮減に積極的に取り組んでいる ・ 廃棄物の発生抑制、再資源化及び適正処理 ・ リサイクル製品、再生骨材等の使用 ・ 新工法・新技術の採用 事業中止又は休止による影響 事業を中止・休止した場合の成 果に対する影響 計 (事業連歩率 (事業費ベース)	4,000台/日以上10,000台/日未満 1,000台/日以上4,000台/日未満 1,000台/日以上4,000台/日未満 1,000台/日未満 該当項目 2以上 該当項目 1 該当項目 0 代替手段がなく、影響が大きい 代替手段はあるが、影響が大きい 代替手段はあるが、影響が小さい 計画通り又は計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画より遅れている(50~80%未満) 計画ありなり遅れている(50%未満) 計画がりては計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画がりては計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画がりては計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画がりては計画より進捗している	3 2 0 5 3 0 5 3 0 20 5 4 4 2	5 18	現場発生材の再資源化 再生骨材、再生合材、リ イクル製品の利用 一方通行の解消、通学路
・コスト縮誠に積極的に取り組んでいる ・廃棄物の発生抑制、再資源化及び適正処理 ・リサイクル製品、再生骨材等の使用 ・新工法・新技術の採用 事業中止又は休止による影響 事業を中止・休止した場合の成 果に対する影響 計 (事業進捗率 (事業費ベース)	1,000台/日以上4,000台/日未満 1,000台/日未満 1,000台/日未満 該当項目2以上 該当項目1 該当項目0 (代替手段がなく、影響が大きい 代替手段があり、影響が大きい 代替手段があり、影響が小さい 計画通り又は計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画よりかなり遅れている(50%未満) 計画ありかなり遅れている(50%未満) 計画がりては計画より進捗している 概れ進捗(80~100%未満) 計画がりては計画より進捗している 概れ進捗(80~100%未満) 計画がりては計画より進捗している 概れ進捗(80~100%未満) 計画が見れている(50~80%未満)	2 0 5 3 0 0 5 5 3 0 20 5 4 2	5 18	現場発生材の再資源化 再生骨材、再生合材、リ イクル製品の利用 一方通行の解消、通学路
・コスト縮誠に積極的に取り組んでいる ・廃棄物の発生抑制、再資源化及び適正処理 ・リサイクル製品、再生骨材等の使用 ・新工法・新技術の採用 事業中止又は休止による影響 事業を中止・休止した場合の成 果に対する影響 計 (事業進捗率 (事業費ベース)	1,000台/日未満 該当項目 2 以上 該当項目 1 該当項目 0 代替手段がなく、影響が大きい 代替手段があり、影響が大きい 代替手段があり、影響が小さい 計画通り又は計画より選渉している 概ね進捗(80~100%未満) 計画よりかなり遅れている(50%未満) 計画よりかなり遅れている(50%未満) 計画ありな計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画ありかなり遅れている(50%未満) 計画ありない計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画よりがなりである(50%未満) 計画より遅れている(50~80%未満)	5 3 0 5 3 0 20 5 4 2	5	再生骨材、再生合材、リ イクル製品の利用 一方通行の解消、通学路
・コスト縮誠に積極的に取り組んでいる ・廃棄物の発生抑制、再資源化及び適正処理 ・リサイクル製品、再生骨材等の使用 ・新工法・新技術の採用 事業中止又は休止による影響 事業を中止・休止した場合の成 果に対する影響 計 (事業進捗率 (事業費ベース)	該当項目 2以上 該当項目 1 該当項目 0 代替手段がなく、影響が大きい 代替手段があるが、影響が大きい 代替手段があり、影響が小さい 計画通り又は計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画よりかなり遅れている(50%未満) 計画よりかなり遅れている(50%未満) 計画ありては計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画ありかなり遅れている(50%未満) 計画ありては計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満)	5 3 0 5 3 0 20 5 4 2	5	再生骨材、再生合材、リ イクル製品の利用 一方通行の解消、通学路
・コスト縮誠に積極的に取り組んでいる ・廃棄物の発生抑制、再資源化及び適正処理 ・リサイクル製品、再生骨材等の使用 ・新工法・新技術の採用 事業中止又は休止による影響 事業を中止・休止した場合の成 果に対する影響 計 (事業進捗率 (事業費ベース)	該当項目 1 該当項目 0 代替手段がなく、影響が大きい 代替手段はあるが、影響が大きい 代替手段はあるが、影響が小さい 計画通り又は計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画より遅れている(50~80%未満) 計画よりかなり遅れている(50%未満) 計画通り又は計画より進捗している 観ね進捗(80~100%未満) 計画よりかなり遅れている(50%未満) 計画より遅れている(50~80%未満)	3 0 5 3 0 20 5 4 2	5	再生骨材、再生合材、リ イクル製品の利用 一方通行の解消、通学路
・廃棄物の発生抑制、再資源化及び適正処理 ・リサイクル製品、再生骨材等の使用 ・新工法・新技術の採用 事業中止又は休止による影響 事業を中止・休止した場合の成果に対する影響 計	該当項目 1 該当項目 0 代替手段がなく、影響が大きい 代替手段はあるが、影響が大きい 代替手段はあるが、影響が小さい 計画通り又は計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画より遅れている(50~80%未満) 計画よりかなり遅れている(50%未満) 計画通り又は計画より進捗している 観ね進捗(80~100%未満) 計画よりかなり遅れている(50%未満) 計画より遅れている(50~80%未満)	3 0 5 3 0 20 5 4 2	5	再生骨材、再生合材、リ イクル製品の利用 一方通行の解消、通学路
・ リサイクル製品、再生骨材等の使用 ・ 新工法・新技術の採用 事業中止又は休止による影響 事業を中止・休止した場合の成 果に対する影響 計 度 事業の進捗状況 事業進捗率 (事業費ベース)	該当項日 0 (代替手段がなく、影響が大きい 代替手段はあるが、影響が大きい 代替手段はあるが、影響が小さい 計画通り又は計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画より遅れている(50~80%未満) 計画はりかなり遅れている(50%未満) 計画通り又は計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画あり又は計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画より遅れている(50~80%未満)	5 3 0 20 5 4 2	5	再生骨材、再生合材、リ イクル製品の利用 一方通行の解消、通学路
・新工法・新技術の採用 事業中止又は休止による影響 事業を中止・休止した場合の成 果に対する影響 計 實事業の進捗状況 事業進捗率 (事業費ベース)	代替手段がなく、影響が大きい 代替手段はあるが、影響が小さい 代替手段があり、影響が小さい 計画通り又は計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画より遅れている(50~80%未満) 計画よりかなり遅れている(50%未満) 計画通りかなけ遅れている(50%未満) 概ね進歩(80~100%未満) 計画もりない計画より進行といる 概ね進歩(80~100%未満)	3 0 20 5 4 2	18	イクル製品の利用 一方通行の解消、通学路
事業を中止・休止した場合の成 果に対する影響 計 事業の進捗状況 事業進捗率 (事業費ベース)	代替手段はあるが、影響が大きい 代替手段があり、影響が小さい 計画通り又は計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画より遅れている(50~80%未満) 計画よりかなり遅れている(50%未満) 計画通り又は計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画より遅れている(50~80%未満)	3 0 20 5 4 2	18	一方通行の解消、通学路 危険除去が困難となる。
果に対する影響 計 (事業の進捗状況 事業連捗率 (事業費ベース) 用地買収進捗率	代替手段はあるが、影響が大きい 代替手段があり、影響が小さい 計画通り又は計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画より遅れている(50~80%未満) 計画よりかなり遅れている(50%未満) 計画通り又は計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画より遅れている(50~80%未満)	3 0 20 5 4 2	18	一方通行の解消、通学路 危険除去が困難となる。
計 専業の進捗状況 事業進捗率 (事業費ベース) 用地買収進捗率	代替手段があり、影響が小さい 計画通り又は計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画より遅れている(50~80%未満) 計画よりかなり遅れている(50%未満) 計画通り又は計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画より遅れている(50~80%未満)	5 4 20	18	危険除去が困難となる。
度 事業の進捗状況 事業進捗率 (事業費ベース) 用地買収進捗率	計画通り又は計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画より遅れている(50~80%未満) 計画よりかなり遅れている(50%未満) 計画通り又は計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画より遅れている(50~80%未満)	5 4 2 0		A PART OF STATE OF ST
度 事業の進捗状況 事業進捗率 (事業費ベース) 用地買収進捗率	概ね進捗(80~100%未満) 計画より遅れている(50~80%未満) 計画よりかなり遅れている(50%未満) 計画通り又は計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画より遅れている(50~80%未満)	5 4 2 0		
事業進捗率 (事業費ベース) 用地買収進捗率	概ね進捗(80~100%未満) 計画より遅れている(50~80%未満) 計画よりかなり遅れている(50%未満) 計画通り又は計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画より遅れている(50~80%未満)	4 2 0	0	
(事業費ベース) 用地買収進捗率	概ね進捗(80~100%未満) 計画より遅れている(50~80%未満) 計画よりかなり遅れている(50%未満) 計画通り又は計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画より遅れている(50~80%未満)	4 2 0	0	I
用地買収進排率	計画より遅れている(50~80%未満) 計画よりかなり遅れている(50%未満) 計画通り又は計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画より遅れている(50~80%未満)	2 0	0	ĺ
	計画よりかなり遅れている(50%未満) 計画通り又は計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画より遅れている(50~80%未満)	0	1	
	計画通り又は計画より進捗している 概ね進捗(80~100%未満) 計画より遅れている(50~80%未満)		1	
	概ね進捗(80~100%未満) 計画より遅れている(50~80%未満)	<u> </u>		
опистира 2-7	計画より遅れている(50~80%未満)	4	1	
		2	0	
		0	1	
地域の協力体制				
	該当項目2以上	5		秋田市横町通りまちづく
・ 地域住民の取り組みが積極的である	該当項目1	3	5	推進協議会の設置、ワーク
	該当項目 0	0) ·	プ等を開催
・地元要望がある				地元要望活動あり
ậ1- 11-		15	5	
}				

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上		
П	優先度が高い	60点以上~80点未満	I	
Ш	優先度が低い	60点未満		